事前にお読みください。

令和3年度 授業の達人 公開授業 令和3年10月22日(金)
道徳科 第2学年
主題名 互いのよさを生かす
指導者 射水市立新湊中学校 長谷川 香 教諭

○ このビデオはハイビジョンで作成されているため、DVDプレーヤーで見ることができません。パソコンでご覧ください。

○ このビデオは次の構成でできています。一部分をご覧になりたい場合は、その場面に時間を合わせてご覧ください。

1 学校全景 0:00

2 タイトル 0:10 教科 学年 主題名 指導者 日付

3 本時の学習 0:25 ねらい 主な展開
(詳しくはPDFファイル「指導案」をご覧ください。)

4 授業のポイント 0:50 6参照

5 授業のポイントの振り返りについて 1:10

6 授業 1:30

ポイント1 ねらいとする道徳的価値に目を向けるための導入の工夫 01:45

ポイント2 生徒が自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考えるための工夫 07:12

ポイント3 生徒が自ら考えを深めたり整理したりするための振り返りの場の設定 28:38

7 達人に聞きました 30:32

【本時の学習について】

- ・一人一人の生徒が「自分自身の問題」として捉え、これまでの自分の経験と照らし合わせながら考えることができるよう、男子と女子に同じ動作を行うようにした。
- ・「なぜそう考えたのか」と問い返すことで、判断の根拠や理由を多面的・多角的に捉えることができるようにした。

【日頃の学習について】

- ・道徳的な価値に関わる事象について考え、議論する場面では、「心情円盤」や「赤と青のカップ」を用いている。生徒一人一人の立場を可視化させることで、自分と異なる考えを意識しながら発言することができるため、学級全体での意見交流が活発に行われるようになった。
- ・生徒一人一人が自信をもって自分の考えを発表し、他の意見に耳を傾け合う温かな学級の雰囲気づくりに努めている。生徒と教師が「本音で語り合える」ような授業を目指している。

8 エンディング 31:38